

日本生涯教育学会『生涯学習研究 e 事典』

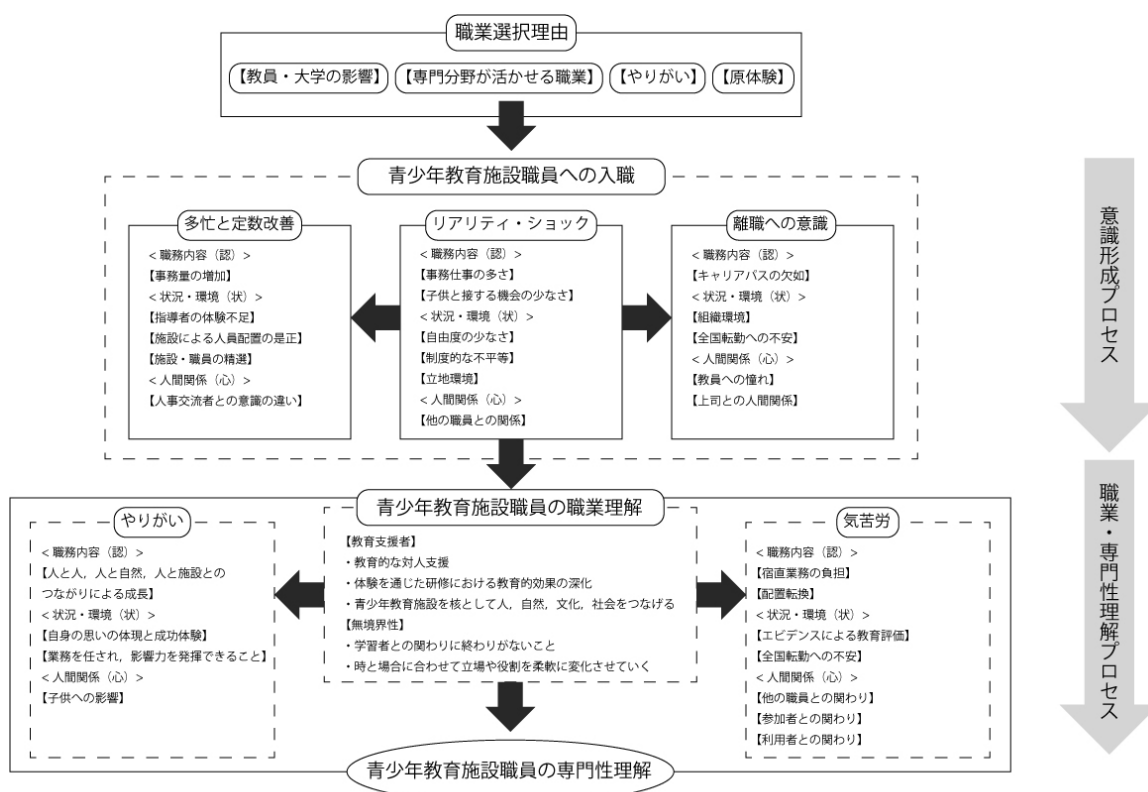
青少年教育施設における職員の専門性と力量形成

「3. 青少年教育施設職員の専門性と力量形成」

表 2 インタビュー対象者

対象	性別	年代	勤務年数	勤務地域	職務内容	主な職務関連資格	職歴
A	男性	20代	5年	東北	教育事業業務	教員免許、自然体験活動指導者	大学卒・新卒採用
B	男性	20代	5年	関東甲信越	教育事業業務	教員免許、社会教育主事、自然体験活動指導者	大学卒・新卒採用
C	男性	30代	6年	関東甲信越	教育事業業務	教員免許、社会教育主事、自然体験活動指導者	大学院卒・新卒採用
D	男性	30代	6年	関東甲信越	教育事業業務	教員免許、自然体験活動指導者	大学卒・既卒採用
E	女性	30代	8年	関東甲信越	助成業務	教員免許、社会教育主事、自然体験活動指導者	大学院卒・既卒採用
F	男性	30代	4年	関東甲信越	助成業務	教員免許、自然体験活動指導者	大学院卒・新卒採用
G	男性	20代	4年	東北	管理業務	自然体験活動指導者	大学卒・新卒採用

※対象者の性別及び年代、青少年教育施設での勤務年数、勤務地域等についての情報は調査当時のものである。



注 (認)：認識的推論 (状)：状況把握的推論 (心)：心情的推論

※概念図の作成にあたり、各項目を帰納的推論による分類を行なった。具体的には、職務内容の認識という側面からの推論（認識的推論）、職場・組織という環境・状況に関わる要因の把握による推論（状況把握的推論）、職員の心情的な側面からの推論（心情的推論）である。

図 1 青少年教育施設職員の意識形成プロセス及び職業・専門性理解プロセス（概念図）

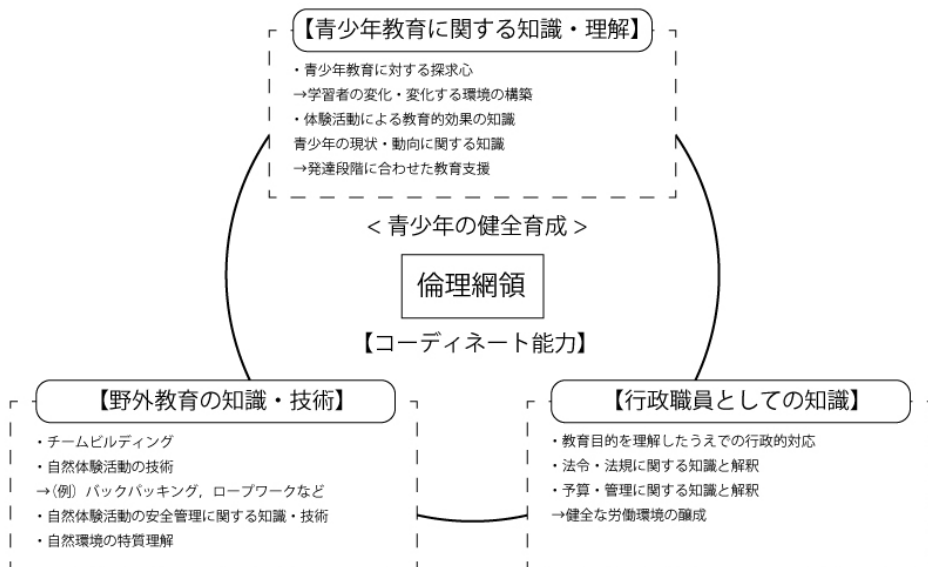


図2 青少年教育施設職員の専門性の構造（概念図）

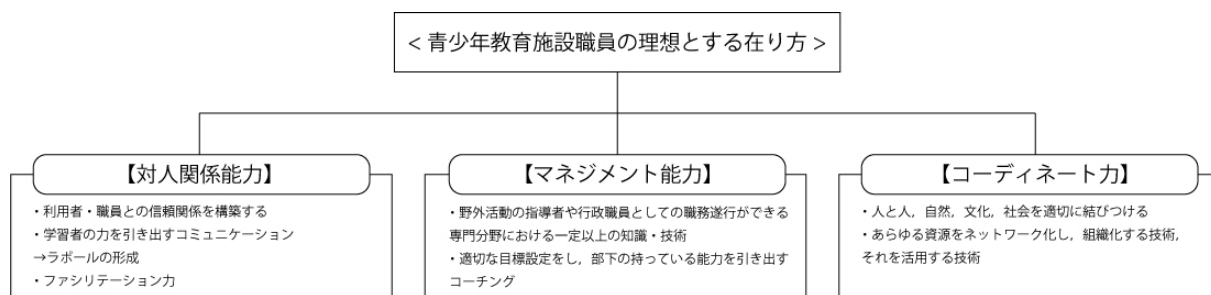


図3 青少年教育施設職員の理想とする在り方の構造（概念図）

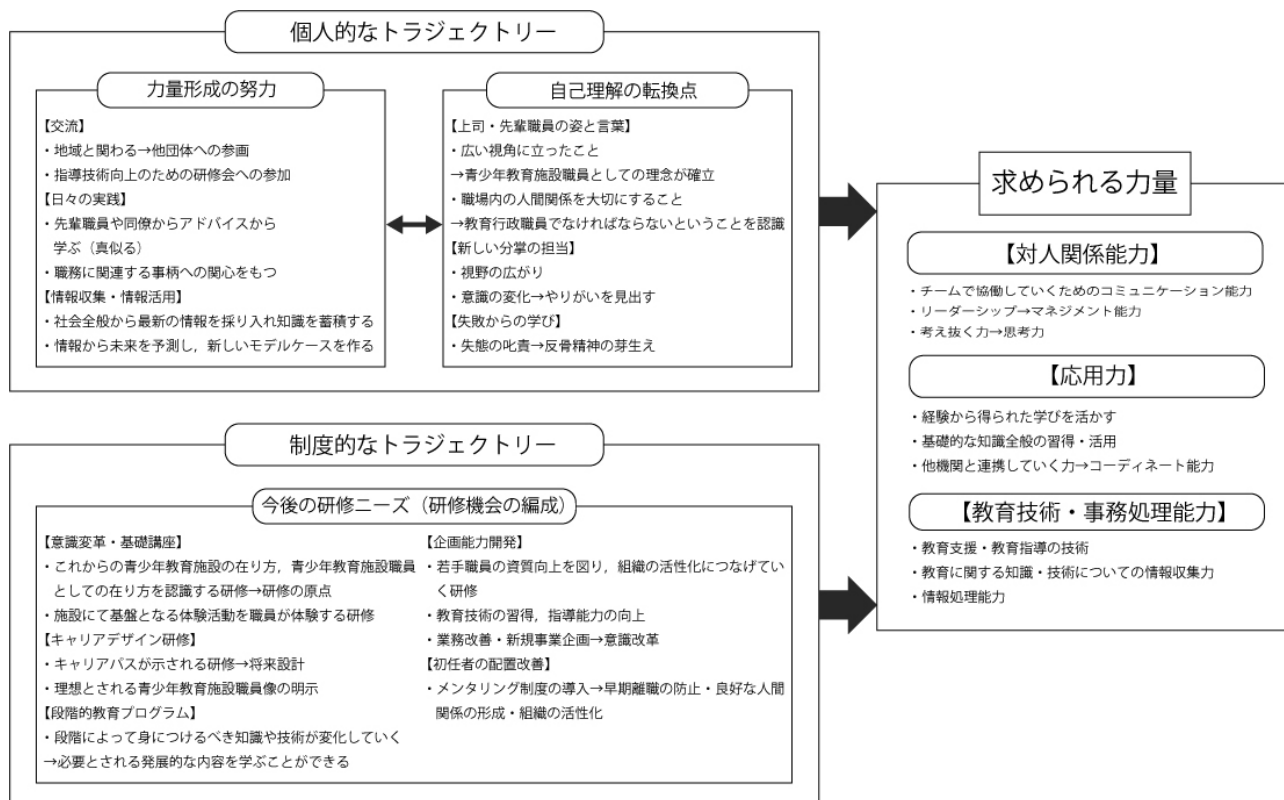


図4 青少年教育施設職員に求められる力量とその形成過程（概念図）